（1）　日刊（毎月曜）　昭和21年6月1日　第三種郵便物認可　昭和24年2月23日　運輸省特別扱承認第738号　**いわき民報**　昭和26年11月29日（木曜日）第1694号

日刊
いわき民報

発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
印刷兼発行人 田原 登
編集兼発行副人

本紙はいつでも自由に購讀出來ます
お申込みは直接本社へ
電 1222

地方放送文化に新生面

スタジオ明年實現か
新局舍建設費委員會に附託

平放送局の昇格とスタジオ設置問題は、前市議柴田徳治氏等のたゆまぬ運動と、直接所管関係にある電通委員長関内代議士の強力な斡旋に依つて明年度に於て実現の可能性を強め、平市当局も正式に市有地二千坪無償貸与する等に依つて十二月初めから先ずアンテナ建設に着手することになつたが、同放送局の新庁舍（スタジオ含む）建設費五百万円が中央放送協会が予算化し、全国の民間代表者を以て組織している経営委員会に附託されたから、同委員会を通過すると新局舍とスタジオ建設が決定する訳である、右について関内代議士は仙台NHKで次のように語られた

電通委員長の重要任務を一年有半勤めたが、委員長としての立場から自ら要望するような事は殆んど無かつたが、然し常磐炭田という基礎産業の中心地にありながら、石城地方は比較的文化の恩恵に浴し得ず、普遍化したラジオの聴取も困難であることは遺憾に堪えない、この実情を打開して地方民を潤すため努力を払い、今年はスタジオ設置の前提としてアンテナ建設が決つた、明年度の新局舍建設も五百万円の一部を経営委員会に附託されたから、幸いにしてこの委員会が是認すると、地方民が多年渇望したスタジオが明年実現することになる、このスタジオが完成すると、従来郡山、福島の両放送局に依存していたローカル放送を、地元平放送局からも送ることになるので、放送文化の発達は期して待つべきものがある

第二放送の中継開始
アンテナとアース一月完成

別項、平放送局のアンテナ鉄塔は愈々十二月初めから建設に着手することになり、且下続々資材が入荷しているが、このアンテナ鉄塔とアースの工事は東京浦和商事会社が請負、中日本重工業神戸造船所の製作に成るもので、機械類も発注ずみであるから一月末日には完成し、周波数が決り次第二月一日から第二放送も中継することになつている

従来第一放送より聴取出来なかつた平地方民に、このアンテナ鉄塔とラジアルアースが完成するだけで第二放送も自由に聴取出来ることになり、スタジオ設置に先立ち石城七浜にもいよいよイワシのシーズンが訪れた＝小名浜魚市場では今年に入つてはじめてのイワシの水揚げが他船に先がけイワシの漁況調査に乗り出していた小名浜町古港御代勝勇氏所有アグリ船大勝丸一統によつて二十二、三の二日間にわたつて四百貫水揚げされた、種類もセグロ、マイワシ、中羽、大羽などの混合したもので水揚げ価格は貫当り三百五十円程度漁獲は四倉の近海

県旋網漁協組合＝二十七日小名浜町古港野崎眞行所有寿和丸（七九㌧）から県水試無線局への入電によると茨城県那珂湊、磯浜間の水温十七度五分乃至十八度の附近に大羽イワシの大群が見えているというので小名浜のアグリ船が出漁の体勢にあるとの報などから察すると本県沖合をやはりイワシが通つているものと思われる

県水試宮野澤長官＝今年の春から北海道内湾がイワシの北上の極点でこれが六、七、八、九の四カ月で青森、岩手の各県沿岸を南下してきているので宮古附近では八、九双のイワシが定置一統一万貫を漁つている船もあるなお千葉県銚子沖合にもイワシの群がみえるので本県沿岸を必ず通過しているものと思われるだが接岸するかどうかは問題だ県旋網漁協組合からの要望もあるので近く漁況調査に船を出したいと思つている

待望のイワシ揚る
大群も發見活氣づく

初雪降る
山間部は三寸

本格的な冬に入つた石城地方は二十八日朝から気温低下、朝空の晴天がにわかに初雪を呼んだ窓が墨の石城っ子をふるえらせた、此の日の積雪は永戸、三阪、川前方面の山間部では三寸、平の最低気温は零下三度初雪は平年より十日、昨年より一カ月早い、十一月中に雪が降つたのは明治四十三年小名浜測候所開設以来初めてのことである、初雪は津軽海峡を経てオーツク海に去つた低気圧の後からシベリヤ大陸より張り出して来た高気圧のために降り出したもの（写真はきよう午前市内で写す）

公民館振興策を協議
二日間縣下研究大會開く

県教委事務局社教課県公民館連絡協議会共催、湯本町後援第二回県下公民館研究大会は県下の公民館関係者四百名をあつめ二十七日午後一時開会、文部省社教施設課長近藤春文氏の「講和後の日本と公民館」の講演の後質疑応答、分科会、レクリエーション等を行い午後五時散会した、なお県社教課坂下、佐々木氏などが審査員になり公民館々報コンクールを開催した結果、出品館報四十点中双葉郡双葉、出品館報四十点中双葉郡双葉、北神野村、耶麻郡山都町、熱塩町、相馬郡小高町、石川郡石川町、大沼郡新鶴町の六点が入賞した、尚第二日目二十八日は午前九時開会、公民館職員研修機関設置について（相馬郡公連）独立公民館設置に対する補助金交付について（信夫郡公連）視聴覚教育の充実について（岩瀬郡公連）全国社教研究大会開催について（信夫郡公連）などに就き討議後、分科会に別れ研究公民館の構想、県連郡連に就いて、綜合評価、分館の設置及び運営、産業振興と公民館に就き研究討議し正午盛会裡に閉会した

音樂研究會
一日 宮小

教組石城第三支会（内郷地区）校長会宮小共催音楽研究会は十二月一日午前九時から宮小に開く、講師は平一小教諭佐藤石哀氏

未亡人會の連絡會結成
來る一日

平市、石城郡未亡人会連絡協議会結成式は来る十二月一日午後一時から本社ホールで開かれる郡部十カ所の未亡人会を併合して約七十名になる、又県から渡辺民生部長が臨席する

女子と年少者 坑内で作業
調査を開始

平労基署では内郷町白水方面の中小炭鉱に女子、年少者の坑内労働があるとの聞込みで調査中の処同町白水清生炭鉱川平坑で九名の婦女子が坑内労働に使われていた事実を突き止め二十六日以来関係者を呼んで取調べたところ同町白水字川平某女（三）は『坑内労働をすれば二百五十円になる』と云われて去る十四日午後十時から翌朝三時まで後山夫として坑内の石炭運搬に従事していたことを自供、他の八名もそれぐ坑内労働の事実を自供した、この外にも四、五名が坑内で使われていた模様で同署では近く使用者を呼んで実情を聴取する

會社側は電源確保へ
非組合員七人を動員

昨報＝電産争議は中労委のあつせんも空しく以然難航を続け、電産平分会では中央からの指令で二十八日には木戸川第二（出力二万五千㌔㍗）組合員十八名、四時川第一（出力二千三百八十五㌔㍗）組合員十名の両発電所が電源ストに突入した、これに対し会社側では仙台本店、福島支店から部課長クラスの非組合員約七名を動員、スト突入発電所の電源確保に当らせる戦術を取るなど重大段階に入つた、尚労組中央情報によれば二十八日午後一時からストの第二波として管内何カ所かの発電所がストに入る模様で成行きが注目されている

當選番號
文化祭寶袋

産業文化祭、最終日二十五日農林水産館前で行つた宝袋抽選会の当選番号は次の通り

（いろは…ぬ各組共通）

四〇　八二　一〇五　一二八
一三六　一七五　一九九　二四
八　二七四　二九一　三三六
三六四　三八四　四〇五　五二
五　五五七　六二〇　六八八
七〇五　七一八　七三八　七六
六　八四六　八五二　八六一
八六五　九七七　九八六　九八
七　一〇〇

ツルハシで刺す

内郷町宮字竹之内三九採炭夫大柳某（ニ）は去る十月十二日ごろ常磐炭鉱内郷坑吉本坑々内で同僚の同町宮字鬼カ沢採炭夫佐藤安之進さん（ニ）に些細のことから因縁をつけ持つていたツルハシで右てん部を突き差し全治十日間の傷害を与えたことが判り二十七日内郷地区署に捕まつた、尚その他三、四件の殴り傷害があり同署で取調中

市署の異動

平市署では十二月一日付で署内の人事異動を発令する、カツコ内は旧ポスト

▼任警部補、警羅隊長渡辺一（少年係長巡査部長）▼任巡査部長、警羅副隊長渡辺仲吉（刑事課）▼少年係長、阿部警巡査部長（探偵長）▼探偵長、熊谷節夫巡査部長（副探偵長）

空巢に入らる
被害七萬圓

平市三ノ丁目一五平土木監督所勤務上野尾六さん（ニ）方では二十七日午前七時ごろから午後四時ごろまでの間、家中を留守にしたスキにタンスを荒らされ二重廻し、大島あわせなど男物衣類十四点（七万五千八百円相当）を盗まれた

脫走少年
内郷署へ

湯本町八仙七八若林千代一（ニ）は二十七日午後八時十二分ごろ無札で常磐線下り仙台行列車に乗車していたところを綴駅附近で車掌に発見され内郷地区署に突出された同署で取調べた結果二十五日午前三時ごろ福島地方児童相談所を脱走した四人の中の一人であることが判明保護留置された

裸で消火 火傷

二十六日午後九時半ごろ内郷町宮字竹之内七六農商野弘さん（三）方豚小屋から発火、豚小屋一棟を焼き鎖火した、損害はなく原因調査中だが商野さんは裸で飛び出し消火につとめたため左半身に全治二週間の火傷を受けた

昨夜火事騒ぎ

二十七日午後四時四十五分ごろ平市五色町地内田辺製作所の溶ろうのロストルが落ち火ぼが上つたため火事と誤認されポンプ自動車二台が出動するさわぎを起したが、被害はなかつた

天気予報

二十八日

【今晩】北西の風冷え込み強くはじめ曇がちで時々シグレもようのよい天気

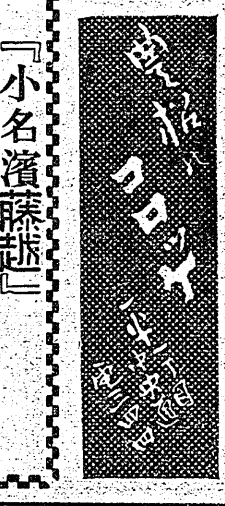
【明日】北西の風日中一時やゝ強く大体よい天気時々雲拡がり山沿いではシグレ気味、海上は引続き北西の季節風やゝ強く日中は十米位になるから漁船は注意

おわび

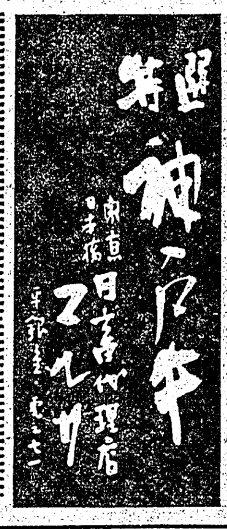
二十七日夕刻当所鋳造工場にて作業終了時に溶解炉の残りを処置した際の光焔が火災と誤られおさわがせ致しましたが火災ではありませんので紙上を以ておわび申上げます

株式会社 田邊製作所
平市五色町 電七二

従前通り
酒類を賣り始めました
醤油 味噌 食料品 硝子器
平・銀座 電話一三六番
刀金子屋



『小名濱藤越』
開店御挨拶
日頃御愛顧にあずかります藤越がこのたび小名浜に支店を出させて頂くことになりました 場所は中島旧六一屋デパートですがまだ準備中ですので詳しくは追つて申上げることにいたします 開店の暁は本店同様お引立のほど伏してお願いいたします
◇女子店員募集
一、小名浜在住の方 十名
一、旧制高女又は新制高校卒業以上で満十八才から三十五才まで家庭婦人も歓迎
一、平市の本店に目下臨時雇御待参下さい 面接の上採否決定いたします
一、締切 十二月五日 但し定員に達すれば打切ります
越
株式会社 藤越
平市銀座通



創業三十年記念
一割引大賣出し
十二月十日まで
定評ある自製品
●紳士靴 婦人靴 各種
タチカラ製の
●グランドジャンバー 革製ジャンバー 各種
●スキー上衣とズボン 米國生地バーリントン
●スキー手袋と靴下
●トレーニング上衣とパンツ
●月星運動靴 各種
靴と運動具専門店
大塚
平市駅前大通り
電話七七

（日刊）除月曜　1カ月金80円（週1回四頁建）　定価一部（二頁）3円（四頁）4円　（第三種郵便物認可）　いわき民報　昭和26年11月29日　（木曜日）　第1694号　（2）

北海道へ入會漁船 抽選で五隻きまる

県機船底曳網漁業組合連合会では本年度機船底曳網漁業北海道入会協議会を二十四日午後一時から江名町中之作同会議室で開き、小名浜六、中之作四、四倉六の合計十六隻の入会漁業申込者で本県入会許可船五隻について抽選したところ小名浜一、中之作一、四倉三合計五隻の比率と決定した、小名浜では二十五日午前十一時より底曳漁協組で入会申込者六名が参集抽選の結果、同町下町九馬上正美さん所有第七松丸（四〇ト）が許可願を水産庁に申請することに決定した、他地区は未定なお北海道入会期間は十二月一日より来年四月末日までとなっている

女子辯士が好成績 來月六日に決勝戰

平地区啓主催、教委石城出張所後援の平地区巡回第二回青少年補導弁論大会方部予選は二十二日の赤井会場を最後に三日間に亘る日程の全部を終了、女子弁士が圧倒的好成績で十三名の予選通過者の中八名を占めた、予選通過者は十二月六日午後一時から好間中学校で優勝杯を賭けた決勝戦を行う、予選通過者次の通り

▼永戸会場＝『救え犯罪者を愛の手で』鈴木令子（永井中三年）『融和後の日本は私達の手で』菅野英子（永井中三年）『真の民主主義社会について』柴崎ツヤ子（永井中三年）『青少年はどうして不良化するか』遠藤清隆（浜鶴中一年）

▼四倉会場＝『愛』戸部健一（勝間中三年）『自覚』稲崎近子（勝間中二年）『健全な生活への努力』木田トミ子（四倉中三年）『戦争と犯罪』渡辺淑夫（草野中三年）

▼赤井会場＝『激流に竿さして』国府田利子（赤井二中三年）『朱にまじわれば赤くなる』八代敬一郎（赤井一中三年）『罪なき心』中野利子（赤井二中三年）『不良化防止について』猪狩由利子（好間中三年）

何れも予選通過の十二名中女子が八名を占めている

會大論辯導補 來月六日に決勝戰

健康優良兒 三名を表彰

教委石城出張所管内の全日本健康優良児童は内郷町内町小学校六年生小松潤子、平二小六年生志賀茂男、勿来三小六年生横山健一の三名で此の程全日本健康優良児童表彰会長から表彰された

學校評價について協議 來る卅日

石城郡下小、中学校評価運営協議会は三十日午前九時半から平一小に開かれ次の議案を審議する

▼学校評価の基本方針について▼評価学校の選定と評価期日について▼訪問委員の選任

教員七百名に定期昇給 來月初旬

教委石城出張所では管内七百名（全体の三分の一）の教職員に対する四、七月分定期昇給を十二月初旬発令する、一人平均三百円

狂犬病豫防接種の打合

平保健所主催の狂犬病予防接種実施打合せ会は二十五日午前十時から本社ホールに開いた

1管内市町村の予防接種日程十二月三日からの予定を四日と変更し十五日まで（九日を除く）に行う　2間断なく野犬狩りを実施する　3畜犬登録成績が不振であるから啓蒙するよう　4来年一月中旬までに魚行商の容器及び屋号、氏名、住所を明記した標示の一斉取締りを実施する

狂犬病豫防注射 小名濱の日程

小名浜町では管内の狂犬病予防注射を次の日程で毎日午前十時より午後二時まで実施する、登録犬は無料、未登録犬は町役場厚生課に必ず登録して予防注射を受ける様望んでいる

▼四日、警察署裏（巣町、東町、古港、諏訪町、後宿、中島、中通、浜町、横町、花畑、本町、竹町、汐溜、西町、須賀町、岡小名）▼五日、鹿島神社前（鹿島町、水窯、なぎさ、日立川、芳南富岡）▼六日、住吉出張所（岡小名を除く旧玉川）

縣道路くじ 町村割當

石城地方事務所では二十七日午前十時より第三回県道路復興宝くじ各町村別割当を行い次の通り決定した、売り出しは二十六日から十二月二十四日まで、抽選は二十八日、単位枚数二、七〇〇、渡辺一、一五〇、植田四、三〇〇、山田二、一〇〇、錦四、三〇〇、勿来五、一五〇、上遠野二、三〇〇、四五〇、田人二、六五〇、夏井一、四〇〇、内郷二、四〇〇、豊間一、八〇〇、江名五、七〇〇、鹿島一、一〇〇、小名浜二、〇七〇〇、磐崎四、一五〇、湯本九、八五〇、内郷一一、〇〇〇、好間六九五〇、赤井四、〇〇〇、永戸簑輪一、九五〇、沢渡三阪二、〇〇〇、草野二、二五〇、大浦二、二五〇、四倉五、六五〇、大野一、八五〇、上小川一、八五〇、川前一、五〇〇

中毒者計二百廿名 死亡五名、漸く下火に

今年の食中毒も下火となつた、二十四日平保健所管内市町村の発生状況を次の如く発表した、八月四日小名浜海水浴場の集団カニ中毒を皮切りにキノコ中毒、納豆中毒、サツマ揚げ中毒、折詰の練製品中毒などの五種で一市九カ町村の総計二百二十三名（うち死亡五名）で昨年より三割以上の罹病であるうち中毒菌の発見されたものは小名浜、植出に発生したサツマ揚げ中毒のプロテフソ菌だけで小名浜海水浴場のカニ中毒は腐敗が原因とわかつた他にはまだ判明しない

▼カニ中毒＝小名浜、湯本、平好間、赤井、泉、勿来の七カ町村で患者合計七十七名（死亡三名）▼キノコ中毒＝小名浜町四名（死亡なし）▼納豆中毒＝草野村五名（死亡なし）▼サツマ揚げ中毒＝植出町、小名浜町九名（死亡なし）▼折詰の練製品中毒＝三阪村自二十八名（死亡二名）

殺鼠だんご 十五宛配布

平市衛生課では二十七日から鼠の一掃駆除に使う毒えの製造を始めた、メリケン粉とネオメソソ（毒薬）を練り合せダンゴにしてこぬかをまぶしたもので一戸十五個宛配布する

本格的冬型へ 廿九日から寒さ柔らぐ

二十六日夜から二十七日朝にかけ石城地方に寒波が襲来、冬将軍来たるを告げ街行く人々にもオーバー姿がめっきりふえたが、小名浜測候所の観測によると

二十六日津軽海峡を経てオホーツク海南部に入つた低気圧が一方から発達してきたシベリヤ大陸からの高気圧に押し出されて西高東低の本格的な冬型気圧配置になつたので、最低気温は二十七日午前六時で二度を示した、この季節風が止む二十九日ごろからは幾分寒さも柔く見込み最大風速は二十六日午後四時半の十一米だつた、二十七日正午現在強風特報は継続発令されている

神社の銅板を盗み舉る 神罰てき面

川部村中学校の新築落成式は来る十二月一日午前十時から挙行される、昨年十二月猛工したもの、十学級で生徒は四百八十四名

内郷町では赤い羽根共同募金の成績が香しくないため募金委員が出動し大口募金を行つた結果二十六日配当額二十四万八千円を漸く完遂した

川部中完成 一日落成式

内郷町高坂字御殿無職某少年（二）ほか二名は共謀で二十一日午前九時半ごろ同町綴字秋山地内八坂神社の屋根によじのぼり銅板八枚をはがしているところを通行人に発見されて逃走、その足で更に内町地内で諏訪神社の屋根から銅板八枚時価千二百円相当を盗んだことが判り二十七日内郷地区署に捕まつた

共募金完遂 内郷町

五人組銅線泥

茨城県高萩町本町電気工夫佐川久太郎（三）同有馬正夫（三）同中野貞三（四）同吾妻定雄（二）同黒沢保（三）らの五名は共謀し去る二十三日午前七時頃錦町呉羽化学工場の平市白銀町水戸管理部杉本良春兵管理の二・九㍉の硬銅線十一貫（時価一万三百五十円）を盗んで茨城県多賀郡高萩町古物商川藤幾蔵（二）に九千円で売却中県行犯として植田地区署に捕まり書類送検

内職に雑布 むつみ會で

未亡人の内職探しに色々苦労している平むつみ会々長金成キミさんは会員の希望により雑布を手縫いさせ、市価（一枚十五円）より安く学校官庁などから注文を受け多量に販売する消費もし手縫いで実だから申込みは市役所売店まで直接に努めている

失保金不正受給で處分

平職安所では二十二日田人村出旅人字平石星野勝（四）好間村北好間橋本清治郎（四）の両名を失業保険金不正受給者として今後の支給を停止すると共に不正受給分の返納を命じた、星野は田人村黒田炭鉱に就労しながら去る九月四日から同月二十日までの十六日間三千百四十五円を、橋本は平保健所から鮮魚行商の許可を受けていたにも拘らず去る九月二十二日から十一月十一日までの五十一日間七十六百五十円を不正受給していたもの

次回は一月 闘爭派公判

二十七日開かれた立事件斗争派乙組公判午後は一時半再開二十六日から持ち越し開廷となつていた公判停止請求は理由なしとして却下された、また高橋検事は大塚弁護人請求の次回公判延期問題で『他にも主任弁護人がいるのであるから大塚弁護人だけが松川公判に出廷するため延期することは不当だ』と真向から反対意見を述べたが裁判官会議の結果、次回公判期日の十二月十七、八の両日は取消し来年の一月二十八、九日、二月四五、二十五、六日と決定した

車輪盗む

江名町字三崎土工鈴木富男（四）は去る十八日午後七時ごろ鹿島村大字御代小名浜自由労組作業現場から下ロ車輪一組（二千円相当）を盗んだほか窃盗二件が判明して二十七日小名浜地区署から書類送検された

下宿人を求む

四畳半の日当りのよい室、電話の便あり、姓名住所（43）

飯塚寫眞館

洋服は方かや

次回を追つて益々好評！ 第13回 常陽幸運定期

幸運賞10萬圓 6等20円まで
★割増金には税金がかかりません
つねに明るい 常陽銀行

船來品に優る 牛乳石鹸

COW SOAP
花のかをり
乳状の泡立ち
サラリとした肌心地
平市三丁目横山萬蔵商店 電94

お徳な石鹸
●よい石鹸はどんな水にもよく泡立ちます
●軽くこするだけで充分泡立ちます
●使つた後の肌心地がサラリとします
●お肌を決して荒しません
●よい石鹸の御使用は結局お徳です
牛乳石鹸のような……
赤函入・青函入・白函入

趣味乃和菓子 美術京風干菓子

御進物用抹茶菓子に好適
田町みよし 電六九へ

耳鼻科 咽喉科 高柳醫院 高柳博明 平駅前（電一二三）

冬の新型

セビロ
オーバー
ジャンバー
ズボン
特價大奉仕中
平市中央通り 盛高屋 平市三丁目本通（臨時販売店）

晩秋の小瀧へ…どうぞ!!

お電話で直ぐお迎いに参ります！
國鐵推薦旅館 小瀧 福島縣小名浜湯 電話一〇三番

29日30日11月最後の2日間 感謝月末大奉仕

皆様の絶大なる御支援によりまして11月売上目標を達成する事が出来ました　厚く御礼申上げます
此の目標達成記念として感謝を込めて最後の二日間奉仕品を全店に用意いたしました
大黒屋の各店を御一覧下さいませ

常に皆様の利益を護る店
大黒屋 平本店 平支店 湯本店